

ようこそ信楽小学校へ

信楽高原鐵道で貴生川駅から約 30 分、やまつつじや山桜などの季節の香りを感じつつ、307 号線を走る車と並走しながら陶器の街の玄関口信楽駅に到着。駅前には、信楽焼を象徴するジャンボ狸がお出迎え。駅からは徒歩 15 分。信楽焼のタイル歩道と所狭しと立ち並ぶ色とりどりの陶器を眺めながら少し坂道を登っていくと信楽小学校があります。

甲賀市立信楽小学校は、「日本六古窯（備前・丹波・越前・瀬戸・常滑・信楽）」のひとつに数えられ、全国的に知られている信楽焼という陶器の産地にあります。

本校は、1873 年（明治 6 年）12 月 15 日に長野学校として開校され、今年度創立 150 周年を迎える伝統ある学校です。現在は全校児童 200 名、学級数は 8 学級です（令和 5 年 4 月現在）。

本年度の教育目標は「自分を信じ、仲間と共に学びを楽しむ子どもの育成」としました。

自尊感情に基づく自律心の育成と、2030 年以降の社会を生きる子どもたちに、生きる力のもととなる資質・能力を育てたいという思いが込められています。

また、目指す子ども像を

「言葉を大切にし、人やものごとと丁寧にかかわれる子」

「自律心を持って判断できる子」

「感性豊かで元気な子」

と掲げ、教育活動の方向性を示しています。

古くから脈々と続く信楽の素晴らしい伝統を基盤に、明るく素直で伸びやかな信楽の子どもたちの将来の幸せを願って学校教育活動に臨んでいます。

令和 5 年(2023 年)4 月

校長 中山 勝則